

「あづまくだり」 かながきげんだいごやく②

⑫ どんどんすすんでいて、≫

⑭「このように（きびしい）みちを、≧。≧。」というひとを≧≧、（きょうで）みしったひとであつたよ。

⑬ するがのくにに ≧ ≧ ≧ ひとに ≧ ≧ ≧ うつのやまべの 「うつ」というなのよう

⑬ ≪ ≫ ≫、ごがつのすえ（だというの）に、≪ ≫。

⑮ ≪ ≫ やまはこのふじのやまだ。いつとおもつてかのこまだらにゆき ≪ ≫。

⑬そのふじさんは、
 ≡ ≡、かたちはしおじりのようであつた。

②② どんどんすすんでいつて、
 ≪ ≫
 ≫
 ・
 ≪ ≫
 ≫

・そのかわのほとりに（いっこのものが）≧ ≧（たびにでてか
らのことやみやこのことに）おもいをはせると、とほうもなくとお
くに≧ ≧

・《 ≧ といふので、（ふねに） のつて（かわを） ≧ ≧、いつこ
うのひとびとはなんとなく ≧ ≧、きょうにこいしくおもひと
がないわけでもない。

・ちようどそのとき、
 〽、しぎくらいのおおきさの（とり）が

・ ≧ ≧ ≧、 いっこのひとはみなみても ≧ ≧ ≧。

[illegible]

・（みやこということを）などしてもっているのなら（みやこのことはよくしっているのだから）、さあ ≧ ≧、わたしの ≧ ≧と

・とよんだ ≧ ≧、ふねのなかのひとは ≧ ≧。

⑬「修行者」は主語か
目的語か？

⑭「いまする」を文法的に説明しなさい。

⑮ どうして男は東国に流れて来ているのか？

⑮「御もと」に「御がついてゐるのは？」

⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿

⑬ けり「の用法」

⑱ 「らむ」の用法

⑬「らむ」と⑭「らむ」の違いを文法的に説明する。

・
「ぬ」
の
識別

助詞「の」の用法

・「なむ」の結びはどうなっている？

※接続助詞「ば」の用法をまとめてみよう。

文中で「座る」という意味の動詞を見つけて、次を埋めなさい。

	基本形	文中の動詞は……
	語幹	
	未然形	
	連用形	行
	終止形	活用
	連体形	形
	已然形	
	命令形	